

ワクチンの費用に関するガイド

子供のワクチンの費用について

すべての子供がワクチン接種を受けることができます。対象であれば、Native Hawaiian Health Centers および Indian Health Service (IHS) が疾病予防サービスを提供します。CDC が推奨するワクチンや、Federally Qualified Health Centers (FQHCs) または Rural Health Clinics (RHCs) の Vaccines For Children (VFC) プログラム提供者が提供する新型コロナワクチンは無料ですが、受診に際して医師が他の費用を請求する場合があります。¹CDC が通常推奨している小児用ワクチンは無料です。*

*インフルエンザやその他のワクチンは、自己負担または共同保険から請求されるのではなく、健康保険が適用されると定められています。²VFC ワクチンの接種費用を支払えない場合は、支払不能である旨を伝えれば請求されることはありません。

成人のワクチンの費用について

- **民間の健康保険**
 - 法律により、推奨されたワクチンの費用は加入している保険会社が負担し、被保険者は負担しないと定められています。ワクチン接種が無料になる保険対象施設（診療所または特定の薬局）については、保険会社に問い合わせを確認してください。
- **メディケイド**
 - ほとんどの州のメディケイドプランでは、少なくとも一部の成人のワクチン接種を対象としていますが、州によっては、CDC が推奨するすべてのワクチンを無料で提供していない場合もあります。
 - 必要とするワクチン接種が無料か、それとも自己負担、共同保険料、またはワクチン接種費（すなわち、接種 1 回ごとの料金）も支払う必要があるかどうかについては、州のメディケイド機関にお問い合わせください。また、メディケイドの対象となるには、特定の医師、薬剤師、その他の医療従事者からワクチン接種を受けなければならないのかについてもお尋ねください。
- **メディケア**
 - メディケアは、パート B（医療保険）ではインフルエンザおよび肺炎球菌ワクチンを無償提供しています。
 - メディケアのパート D プランでは、患者の負担は少額または無料です。詳細については、パート D プランのプロバイダにお問い合わせください。
- **健康保険に加入していない場合**
 - ほとんどの場合、診療所、医療クリニック、薬局でワクチンの全額と、診察代、保険料、ワクチン接種費（すなわち、接種 1 回ごとの料金）などの関連費用を支払う必要があります。

ワクチンの費用を支払えない場合はどうすればよいですか？

- 必要なワクチン接種の費用を支払えない場合は、州または地域の保健局にお問い合わせ、成人のワクチンを無料または低額で提供している州のプログラムがあるかどうかを確認してください。また、お住まいの地域の FQHC、RHC、Indian Health Services Center、または Native Hawaiian Health Centers に連絡して、ワクチン接種を低額で提供しているかどうかを確認するか、もしくは CDC に電話（1-800-CDC-INFO（1-800-232-4636））で問い合わせることもできます。クリニックでは、ワクチン接種を受けるために患者として登録しなければならない場合があります。

詳細については、

www.aa-nhpihealthresponse.org/ および www.vaccinateyourfamily.org/questions-about-vaccines/ をご覧ください。

This publication was made possible by cooperative agreement CDC-RFA-IP21-2106 from the Centers for Disease Control and Prevention of the U.S. Department of Health and Human Services (HHS). Its contents are solely the responsibility of the authors and do not necessarily represent the official views of CDC/HHS.

¹<https://www.cdc.gov/vaccines/hcp/vis/vis-statements/flu.html>

²<https://www.hhs.gov/answers/affordable-care-act/will-the-aca-cover-my-flu-shot/index.html>

インフルエンザワクチン接種 についてのガイド

インフルエンザとは？

インフルエンザは、一般に「flu」と呼ばれ、米国で通常は10月から5月にかけて流行する伝染病です。誰でもインフルエンザにかかる可能性があります。乳幼児、65歳以上の高齢者、妊娠中の女性、特定の疾患がある人、または免疫機能が低下している人など、感染症にかかりやすい人々にとっては危険性が高まります。

なぜワクチンを接種するのですか？

米国では毎年、数千人がインフルエンザで亡くなっており、さらに多くの人々が入院しています。インフルエンザワクチンの接種により、毎年何百万件もの病気またはインフルエンザに関連した受診を予防できます。

どのような人がワクチン接種を受けるべきですか？

誰もがインフルエンザワクチンの接種を受けるべきです。米国疾病予防管理センター（CDC）では、生後6か月以上の人すべてに、インフルエンザの流行シーズンごとのワクチン接種を推奨しています。

新型コロナワクチンと一緒に、他のワクチンの接種を受けられますか？

- 新型コロナウイルス感染症のワクチンと他のワクチンは現在、接種の時期を気にすることなく受けられます。これには、新型コロナワクチンと他のワクチンを、同日または14日以内に同時接種することが含まれます。³

インフルエンザワクチンから、インフルエンザにかかることはありますか？

- いいえ、インフルエンザワクチンによって、インフルエンザにかかることはありません。

詳細については、

www.aa-nhpihealthresponse.org/ および www.vaccinateyourfamily.org/questions-about-vaccines/ をご覧ください。

This publication was made possible by cooperative agreement CDC-RFA-IP21-2106 from the Centers for Disease Control and Prevention of the U.S. Department of Health and Human Services (HHS). Its contents are solely the responsibility of the authors and do not necessarily represent the official views of CDC/HHS.

³Centers for Disease Control and Prevention.(2021, July 16).Interim clinical considerations for use of covid-19 vaccines. Centers for Disease Control and Prevention.
https://www.cdc.gov/vaccines/covid-19/clinical-considerations/covid-19-vaccines-us.html?CDC_AA_refVal=https%3A%2F%2Fwww.cdc.gov%2Fvaccines%2F%2F%2Finfo-by-product%2Fclinical-considerations.html#Coadministration.